記者会見資料

会見 No.3

秘書課
電話 0771-25-5083

令和８年度スタディアブロードプログラムの報告会を開催します

～12 月･1 月の国際交流事業のお知らせも～



（令和５年度亀岡市･スティルウォーター市スタディアブロードプログラム　アメフト観戦の様子）

亀岡市では、姉妹都市等への理解や親睦を深め、生きた英語を学び、国際感覚を身につける機会として、スタディアブロードプログラム（海外派遣･受入）を実施しています。今年度は、オーストリア･クニッテルフェルト市の生徒９人の受入、アメリカ･スティルウォーター市に本市の中学生７人を派遣しました。この度、スティルウォーター市スタディアブロードプログラムの報告会を開催します。

また、12 月･1 月にも国際交流事業を実施します。

■令和８年度亀岡市･スティルウォーター市スタディアブロードプログラム報告会　概要



日時：12 月12日（土）　午後２時から午後4時
場所：ガレリアかめおか２階　大広間
内　容：受入校での交流、ホームステイなど、現地での活動を報告します。
※どなたでもご参加いただけます。

（令和７年度亀岡市･宜蘭県スタディアブロードプログラムの報告会の様子）

【お問い合わせ先】京都府亀岡市　市長公室　秘書課　国際係　担当：伴田、服部（バンダ、ハットリ）
TEL　0771-25-5083　E-mail：kokusai@city.kameoka.lg.jp

■12月の国際交流事業： 台湾・公正国民小学校交流プログラム

受入日程：令和８年12月15日（火）（調整中）
訪問校：亀岡小学校（予定）
訪問団：公正国民小学校訪問団　30人程度　（団長：校長　丁進添）

・亀岡市は環境先進地視察や学生交流、観光プロモーションなどを通じて、台湾の地方自治体や事業者、教育機関、そして市民の方々と交流してきました。
・日本から地理的に近く、歴史・文化など多くの共通点を持ち、治安・衛生環境も良い台湾に交流を広げることは、より一層の国際交流・国際理解の推進につながると考えられることから、令和　7　年度には亀岡市・宜蘭県スタディアブロードプログラムとして、亀岡市立中学校・義務教育学校生の宜蘭県への派遣を行いました。宜蘭県との交流の中で小学校交流の打診があり、台湾の小学生を受け入れることは本市の小学生にとっても国際交流の良い経験になると考えられることから、受け入れを行うこととします。
（7月6日に宜蘭県・礁渓国民小学校訪問団26人の受入も行っています）

■1月の国際交流事業：フィリピン短期語学研修


（ラプラプ市と教育協定を締結）

期　間：令和9年1月18日（月）～23日（土）＜5泊6日＞
派遣者：市内在住の中学1・2年生　17人
　　随行者　3人（団長：亀岡市副市長　南本尚司）
交流内容：シスターズ・オブ・メアリースクール及びラプラプ市立大学での語学研修・交流、ラプラプ市内等見学・文化交流、ラプラプ市長表敬訪問など［企画中］

・令和8年3月、亀岡市はフィリピン共和国セブ州ラプラプ市と教育協定を締結しました。この協定に基づき、4月から市立中学校および義務教育学校に新たにフィリピン人ALT（外国語指導助手）を配置し、英語教育の充実を図っているところです。
・フィリピンは英語を公用語の一つとし、英語教育の実績が豊富であるとともに、日本からの距離も比較的近く、効果的な研修環境が整っています。
・こうした背景も踏まえ、本市では、市内在住の中学生・義務教育学校生を対象としたフィリピンにおける短期語学研修を新たに実施します。現地での集中的な英語学習に加え、学生交流や文化体験、見学、生活体験等を通じて、実践的な英語力の向上と異文化理解の深化を図り、将来の進路選択や国際的視野の醸成につなげることを目的とします。

【お問い合わせ先】京都府亀岡市　市長公室　秘書課　国際係　担当：伴田、服部（バンダ、ハットリ）
TEL　0771-25-5083　E-mail：kokusai@city.kameoka.lg.jp